

「TKCモニタリング情報サービス」 会員事務所向け研修会 開催報告

「TKCモニタリング情報サービス」提供の背景

- (1) 中小企業金融の変化
「事業性評価」の重視
 (担保・保証依存 **事業内容・成長可能性を評価**して融資)
- (2) 他社クラウド会計ベンダーと金融機関の業務提携
 取引先企業の常時モニタリングを「事業性評価」に役立てる
- (3) 「**決算書の信頼性**」を大きく毀損する事態に



TKC近畿兵庫会会長 稲田実 先生

金融機関が期待する「TKCモニタリング情報サービス」

- (1) 精度の高い試算表、信頼性の高い決算書のデータ提供
 TKC会員事務所の**月次巡回監査**と**月次決算**、
 遡及訂正のできないTKCシステム
- (2) 「事業性評価」で重要となる「定性情報」の提供
「中小会計要領チェックリスト」「書面添付」
「記帳適時性証明書」
- (3) 経営計画策定支援事業、モニタリング支援への理解
経営改善計画策定支援事業 (7000円以上外)

年次	月次・四半期・半期	最新業績
決算書等 提供サービス	月次試算表 提供サービス	最新業績 開示サービス

「TKCモニタリング情報サービス」の普及促進について

- (1) タイムリーな業績報告により、関与先が**タイムリーな金融支援を受けることが可能**に。
- (2) TKC会員や関与先が**金融機関と良好な関係を構築**できる。
- (3) 金融機関の「事業性評価」を後押しすることになり、**会員事務所の新たな武器**に。



グループディスカッション

質疑応答

Q. サービスの案内方法は?

A. 金融機関側で、TKC会員事務所が作成した決算書であることを確認した上で、関与先に当サービスの紹介・提案が行われます。アプローチの前提として、「**金融機関 関与先 会計事務所**」となります。ただし、1～3月には理事会員・中小企業支援委員が先行して実践します。

Q. 金融機関のデータ取り扱いは?

A. 金融機関では、TISCに保管されている決算書等のダウンロード・印刷が可能です。各行での情報の取り扱いについては、TKC近畿兵庫会との覚書に「秘密保持」条項を記載しています。金融機関からのアプローチはもう少し先ですが、5年後・10年後のサービス標準化を鑑みて、会計事務所での受け入れ態勢を整備しましょう。

サービス利用準備金融機関

みなと銀行
 但陽信用金庫
 姫路信用金庫
 神戸信用金庫 (利用申込稟議中)
 淡陽信用組合 (覚書締結予定)
 兵庫信用金庫 (覚書未締結)